

福生の百年 略年表

		福 生 の 主 な で き ご と	日本 の 主 な で き ご と
明	1867年 慶応3	田村十兵衛、玉川上水新規分水願いをだし許される	江戸幕府滅ぶ、大政奉還
	1868年 明治元	福生村と熊川村の一部が萑山県となる	江戸を東京と改称
	1870年 明治3	玉川上水船運の開始	
	1871年 明治4	福生村、熊川村ともに神奈川県所属となる	廃藩置県
	1872年 明治5	玉川上水船運停止命令が出る	学制発布、太陽暦採用
	1873年 明治6	福生学舎、長徳寺に開かれる、森田浪吉が製糸所創業	地租改正令、徴兵令実施
	1874年 明治7	熊川学舎、福生院に開かれる	民選議院設立建白書
	1875年 明治8	熊川、福生、川崎、羽村、五ノ神村が合併し多摩村となる	ロシアと千島・樺太交換条約
	1877年 明治10	石川弥八郎他玉川上水の分水願を東京府に出す（熊川分水）	西南戦争
	1878年 明治11	神奈川県西多摩郡の管轄になる	郡区町村編制法制定
治	1889年 明治22	福生村熊川村組合が発足	大日本帝国憲法の発布
	1890年 明治23	熊川分水完成	府県制・郡制
	1893年 明治26	福生・熊川ともに東京府に移管	
	1894年 明治27	青梅鉄道青梅一立川間開通、福生駅開設	日清戦争
	1904年 明治37		日露戦争
	1910年 明治43	熊川村で青年会が発足する	大逆事件
	1911年 明治44	福生村で青年会が発足する、福生郵便局開局	
	1914年 大正3	森田製糸工員650人となる	第一次世界大戦始まる
	1923年 大正12	三多摩の各郡役所廃止	関東大震災
	1925年 大正14	五日市鉄道開通	治安維持法制定
大 正	1927年 昭和2	森田製糸倒産	金融恐慌
	1931年 昭和6	熊川駅開設、福生グラウンド開場、八高線開通、東福生駅開設	満州事変
	1936年 昭和11	陸軍航空立川支廠（熊川倉庫）できる	二・二六事件
	1940年 昭和15	多摩飛行場（福生飛行場）できる	日独伊三国条約
		福生村・熊川村合併し町制を施行	
	1941年 昭和16		太平洋戦争
	1943年 昭和18	片倉製糸多摩航機製作所と改称し軍需産業に転換	都制が施行され東京都となる
	1944年 昭和19	牛浜駅開設	
	1945年 昭和20	熊川が爆撃をうけ被害が出る、福生飛行場（横田）に米軍第一騎兵師団が進駐、福生青年団・熊川青年団が再建発会	太平洋戦争終結
	1946年 昭和21	福生・熊川青年団合併し福生町青年団を結成、文学研究会	日本国憲法公布
昭		「あかざ社」発足、福生青年団「青空市場」公演	
	1947年 昭和22	「西多摩自由懇話会」設立準備会福生で開催、福生第一小で「西多摩夏期大学」開講、福生第一小で学校給食開始	
	1949年 昭和24	町営グラウンド牛浜に完成	
	1950年 昭和25	プロ野球公式戦（巨人対国鉄）町営グラウンドで開催	
	1951年 昭和26	福生七夕まつり始まる	
	1953年 昭和28	劇団「ひこばえ」が「原色の街」公演	
	1961年 昭和36	青梅線拝島一福生間複線化	サンフランシスコ平和条約
	1963年 昭和38	都立多摩工業高等学校開校、熊川団地入居開始	
	1964年 昭和39		東京オリンピック
	1967年 昭和42	加美平団地入居開始	
和	1968年 昭和43	西武拝島線開通	
	1969年 昭和44	多摩河原区画整理事業始まる	
	1970年 昭和45	市制施行（人口38,749人）	
	1971年 昭和46	都立福生高等学校開校	
	1974年 昭和49	公共下水道工事開始、福生駅東口土地区画整理事業始まる	
	1991年 平成3	市の人口6万人を突破	

写真でたどる

福生の百年

1997年3月1日(土)～5月30日(金)

福生市郷土資料室